

千葉県マスコットキャラクター
チーバくん令和5年5月29日
農林水産部生産振興課
043-223-2880

房州びわの献上について

千葉県の特産果樹であるびわは、果実が大きく美しいことが特徴で、「房州びわ」の名で親しまれています。令和3年の産出額は7億円で、長崎県に次ぐ全国第2位の生産を誇っています。

房州びわは、270年以上の歴史を有し、明治42年（1909年）以来、皇室献上が行われています。今年で107回目の献上となります。

1 選果式

- (1) 日時 令和5年6月5日（月）午前9時30分から
- (2) 場所 安房農業協同組合 富浦支店
南房総市富浦町原岡881-1
- (3) 内容 8組合から出品されたびわについて、形や色、粒揃いなどを厳正に審査し、皇室への献上品を決定します。

2 献上

- (1) 期日 令和5年6月6日（火）
- (2) 献上先 天皇陛下、皇后陛下、上皇陛下、上皇后陛下
秋篠宮皇嗣殿下、秋篠宮皇嗣妃殿下
- (3) 献上者 房州枇杷組合連合会 会長 渡辺 淳一
会員8組合（組合員数296名）
〔南房総市6組合（旧富浦町5組合、旧富山町1組合）、館山市、鋸南町各1組合〕

3 取材について

取材は、6月5日の選果式のみ可能です。事前に下記まで御連絡ください。

4 問い合わせ先

房州枇杷組合連合会事務局（安房農業協同組合 富浦支店 電話 0470(33)3311）

房州びわについて

1 房州びわ栽培の歴史

本県におけるびわ栽培は、宝暦元年（1751年）頃に始められたと言われており、270年以上の歴史を有しています。

皇室への献上は、明治42年（1909年）6月20日に安房郡富浦村南無谷（現南房総市富浦町南無谷）木村兼吉氏らによって始められ、今年で107回目となります。

※第二次世界大戦中の一時期、三笠宮寛仁さまの葬儀に当たる「斂葬の儀」が行われた平成24年、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で令和2年及び3年は行われておりません。

2 県内における栽培状況

・令和3年産

結果樹面積	134ha
収穫量	444t
産出額	7億円
主な県内産地	南房総市、館山市、鋸南町
栽培農家数	296戸
主な品種	(温室)富房、瑞穂 (露地)大房、田中
出荷時期	(温室)4月中旬～5月下旬 (露地)5月下旬～6月下旬

資料：「果樹生産出荷統計」「生産農業所得統計」

3 面積、収穫量、産出額の推移

年次	結果樹面積 (ha)		収穫量 (t)		産出額 (億円)	
	全国	千葉県	全国	千葉県	全国	千葉県
平成29	1,270	154	3,630	534	34	8
平成30	1,190	154	2,790	450	32	7
令和元	1,140	154	3,430	547	34	7
令和2	1,050	154	2,650	494	31	8
令和3	950	134	2,890	444	31	7

資料：「果樹生産出荷統計」「生産農業所得統計」

4 産出額の全国順位

・令和3年産出額

順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
都道府県	長崎	千葉	香川	鹿児島	愛媛
産出額(億円)	11	7	3	2	2

資料：生産農業所得統計を基に作成

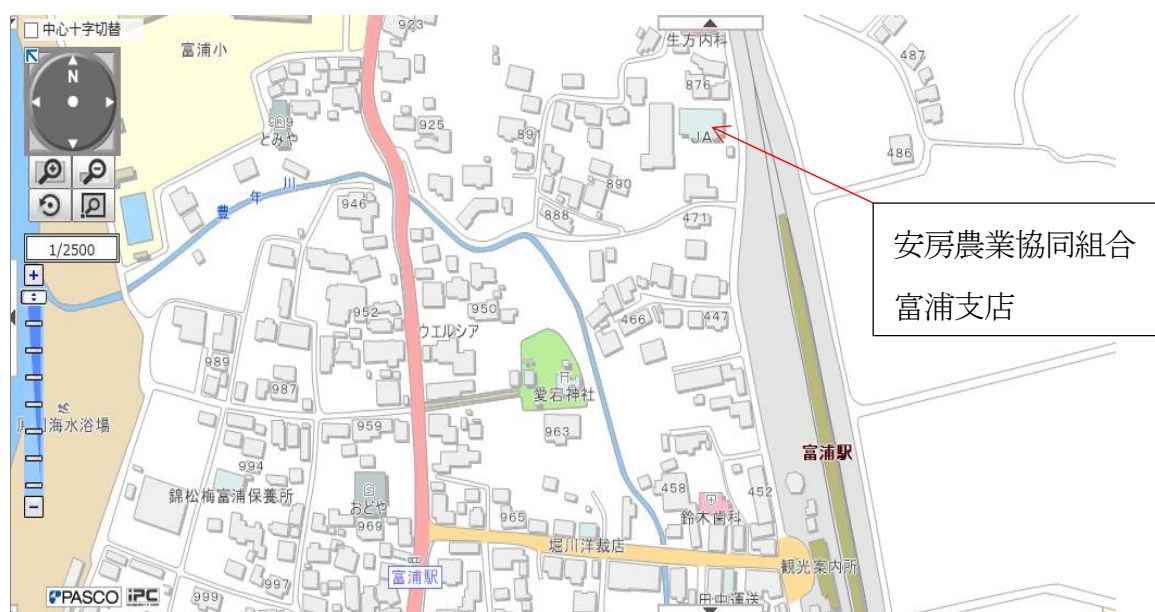
5 本県で栽培されている主な品種

品種名	特 性
おおぶき 大房	1果70～80gと大果で、酸味が少なく、食味が良い。 収穫期は5月下旬～6月上旬。
たなか 田中	1果65～75gと大果で、外観が美しく、食味が良い。 収穫期は6月中旬～下旬。
とみぶき 富房	1果65～75gと大果で、食味が良い。 温室栽培の主要品種。収穫期は4月中旬～5月下旬(温室栽培)。
みずほ 瑞穂	1果75～85gと極大果で、果肉がやわらかく、食味が良い。 また、甘味と酸味のバランスが良い。収穫期は6月中旬～下旬。

6 本年産の生育状況

本年における露地びわの生育は、平年より開花が早く、一部で寒波による影響があったものの、2月以降の気温が平年より高く推移したため、収穫期は平年より早いと予想されます。

7 選果式の会場 安房農業協同組合 富浦支店



* JR内房線 富浦駅から約300m。徒歩で4分。